

要望書について（回答）

- 提出者：古川沢自治公民館
- 受付日：令和3年3月19日
- 回答日：令和3年3月29日

1. 防火水槽による近隣水田の地盤沈下に対する対応

【回答：防災安全課 Tel 22-8162】

耐震性貯水槽周辺の状況を調査した結果、耐震性貯水槽の設置と隣接する水田排水路、コンクリート畦畔の一部が沈下していることの関係性は極めて低いという判断に至りましたが、今後も関係課と連携し、継続して経過観察を行ないます。

【回答：地域整備課 Tel 27-0516】

要望をいただいた水田の沈下につきましては、設計当時の高さと現在の高さに変動がないため、防火水槽による影響は少ないと考えております。水路の補修につきましては、地域整備課が所管する原材料支給（上限13万円）及び機械借上（上限11万円）制度の活用を検討してください。

なお、この制度が活用できるのは年度間1回としていますので、公民館内で十分に調整を図っていただきますようお願いします。

2. 住宅民地内への山・道路雨水の流入防止対策

【回答：建設課 Tel 22-8169】

民地内への雨水の流れ込みを防止できるよう、令和3年度に道路側溝の整備を計画します。

3. 大量の雨水による排水路への土砂流入防止対策

【回答：建設課 Tel 22-8169】

- ① 既設横断排水路の上流側に集水柵が設置されておりますが、その集水柵の改修を含め土砂の流れ込みを緩和する方法を検討します。
- ② 排水ルートを変更する場合、新たに流下量が増加するルートに影響を及ぼす可能性がありますので、どのような対策が有効か研究します。

4. 生活道路のアスファルト舗装の補修

【回答：建設課 Tel 22-8169】

令和3年度にアスファルト舗装の補修を実施します。